

**製品名: CD2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81687**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD2
別名	T11; SRBC; LFA-2
遺伝子 ID	914.0
SwissProt ID	P06729
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD2 (AA: 25-140) の精製された組み換え断片。

**背景**

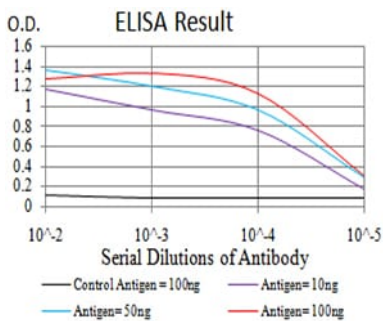
CD2 はヒト T リンパ球系の表面抗原であり、すべての末梢血 T 細胞に発現しています (Sewell ら、1986 [PubMed 3490670]による要約)。CD2 は最も初期の T 細胞マーカーの一つであり、胸腺細胞の 95%以上に存在します。また、一部のナチュラルキラー細胞に

も見られますが、Bリンパ球には存在しません。CD2に対するモノクローナル抗体はヒツジ赤血球のロゼット形成を阻害することから、CD2は赤血球受容体であるか、あるいはそれと密接に関連していることが示唆されます。

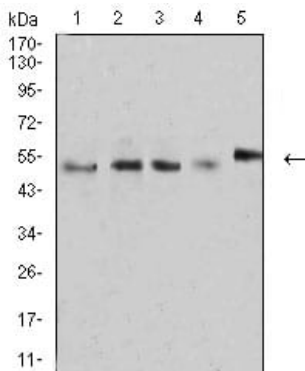
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路

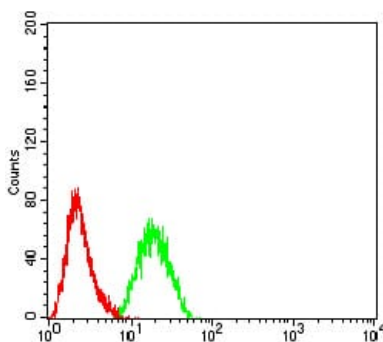
## 画像データ



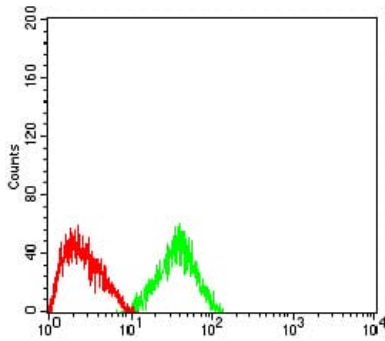
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



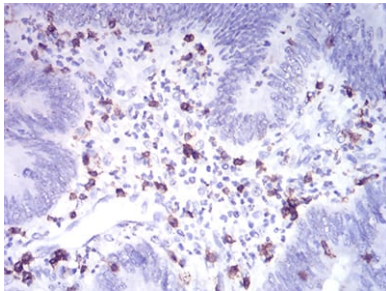
MOLT4 (1)、MCF-7 (2)、L1210 (3)、U937 (4)、および NIH3T3 (5) 細胞溶解物に対する CD2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



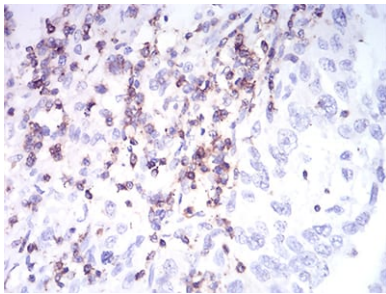
CD2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



CD2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD2 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD2 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。